

MRI装置 新しくなります

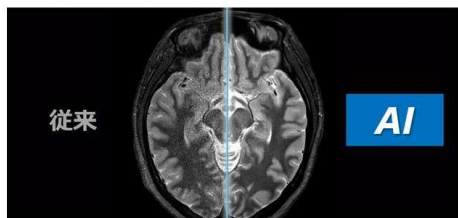
よりやさしく、よりきれいなMRI検査を求めて

当院は、2023年8月に最新AI技術を搭載した3テスラMRI装置を導入します。本装置には、人工知能（AI）を用いた高画質化技術が搭載され、検査時間の延長なく、患者様への負担を抑え、質の高い検査を行うことができます。従来のMRIは、検査時間と画質がトレードオフの関係にあり、高画質な画像を得ようとすると検査時間を延長させる必要がありましたが、新しいMRIはAI技術により検査時間そのままに高画質な画像を得ることができます。また、検査音低減技術や大開口径により、従来MRIを苦手としていた方でも検査を受けられる可能性があります。MRI検査の詳細については、当院までお問い合わせください。



新しいMRIには4つの特長があります

① AI技術による高画質



新しいMRIでは、AIを用いた高画質化技術を搭載しています。従来MRIは検査時間を延長しなければ高画質な画像が得られませんでした。新しいMRIではAI技術により検査時間を延長することなく高画質な画像が得られます。

② 真空技術による検査音低減



真空技術を用いた静音

一般的に、MRIは検査中に非常に大きな騒音が発生します。新しいMRIでは、この騒音の発生源を真空封入しているため、全ての検査音を低減し患者様の負担を軽減できます。

③ 大開口径を生かした検査



大開口径MRI

頭頸部チルト撮像

71cmの大開口径により、開放的かつ楽な姿勢で検査を行えます。例えば、頭頸部に傾斜をつけた検査や、横向きでの検査が可能となるため、体が曲がった患者様、腰痛持ちの患者様の負担も軽減することができます。

④ 薬剤を使わない血管検査



非造影MRA

血管検査では造影剤と呼ばれる薬剤を使用することがありますが、腎臓が悪い方には使用できない場合があります。新しいMRIは造影剤を一切用いない血管検査を得意とし、患者様を選ばない非侵襲的な検査を実現します。